

赤い羽根共同募金



ぜひご協力を！

若槻地区の赤い羽根共同募金活動は10月1日から10月31日まで行います。この募金は福祉活動の助成金として、それぞれの地域活動を支援しています。

募金の名前はご存じでも「募金がどう使われているかわからない」という方に、募金について少しでも理解していただき、ご協力いただければと思います。

◆赤い羽根共同募金とは？◆

共同募金は、戦後間もない昭和22年に、市民が主体の民間運動として始まりました。戦後復興の一助として、被災した福祉施設を中心に支援が行われ、現在の共同募金に至っています。誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する、「じぶんの町を良くするしくみ」として、取り組まれています。

◆使い道は？◆

赤い羽根共同募金は、原則その集めた市町村等で利用されます。

長野市の令和2年度の助成件数は35件、うち27件は長野市社会福祉協議会関連の事業、他8件は老人クラブや障害者団体等の活動に助成しています。

身近な事業では「福祉移送サービス」「お茶のみサロン」「子育てサロン」「福祉大会・住民集会」などに助成金として配分されています。また無線機や発電機など防災用品整備（若槻では7区に配分済）にも使われています。

更に、災害等準備積立金により、災害時には「災害ボランティアセンター」の設置や運営など被災地支援にも使われます。（区長部）

三登山・髷山トレッキング 参加者募集

開催日：令和3年11月3日(水・祝)

集合時間：午前8時

集合場所：若槻コミュニティセンター（若槻支所）駐車場有
*事前申し込み及び参加費は不要です。

持ち物：昼食、飲み物、雨具

注意：コースには急坂などもあります。体力に不安のある方は参加をご遠慮ください。靴は登山靴や靴底がしっかりした靴が適します。

主催：三登山トレッキングコース愛護会

後援：コミュニティわかつき

問合せ先：090-4230-0169（会長 青木）

① 三登山～髷山縦走コース

(約14km 7時間)

支所→田中弁天池→林道→山千寺分岐
→三登山山頂→三角点(カタクリ群生地)
→八方峠→髷山→旧水道道路→見晴の湯
→支所

② 三登山～山城コース

(約8km 5時間)

支所→田中弁天池→林道→山千寺分岐
→三登山山頂→ビューポイント→番所跡
→山城跡→支所



環境問題啓発事業

「生ごみ堆肥化講座」を開催しました

今年も『地域に生ごみ削減の意識を育てる』を目的とし、区長部・環境部の関係者に一般参加の皆様も加わり「生ごみ堆肥化講座」を開催しました。最初に、長野市の生ごみ排出の現状について説明があり、生ごみの減量（堆肥化）が手軽に出来る事を学びました。可燃ごみの半分は生ごみと紙類であり、ここを減らせれば市内のゴミ収集車も半分になる（市の負担も減る）事も知りました。長野産の発酵基材『ビタピー5』の特徴を学び、生ごみの発酵を継続させる為の取り組みについて、「臭いと虫の発生防止」「完熟堆肥と肥料効果」「コンテナ栽培と露地栽培の見本」など実例の画像を見ながら説明を聞きました。又、実際に市民の方が集まり、広い畑で生ごみ堆肥により野菜を生産している「キッズ生ごみ農園」の様子も紹介されました。



また、人間のお腹の中で有効菌が活動することで食物をエネルギーに変えると同様に、土の中でも有効菌が生ごみや糞尿を堆肥に変え、作物や樹木を育てるエネルギーを作り、有機野菜などが出来る『食の循環』についても学びました。そして最後に、それぞれ参加者が家に戻り「生ごみの堆肥化」が実践出来るよう、講座で使った基材『ビタピー5』と専用ダンボールを持ち帰りました。

近頃、ストローやレジ袋等による環境破壊が大きな社会問題として報道されるようになり、捨てれば良い（後は市が片付ける）のでは無く、自分たちで排出量を減そうという動きが出てきている事を…地区として生かしていきたいと思います。（自然環境部会）

人権に関するポスター発表



コミわか広場の紙面をお借りし順次紹介させていただきます。今回は「長野市立北部中学校」生徒さんの作品です。（紙面の都合上、回数を分けて掲載致します。）この機会にぜひ人権について考えてみませんか？

（人権教育部会）

